

2022 年度 第 2 回監査結果報告書

1. 日 時：2022 年 12 月 13 日（火）13 時～15 時 54 分
2. 場 所：外来棟 6 階 カンファレンスルーム 1
3. 監査委員：棚瀬 慎治（委員長代行）、岩本 裕（委員）、落合 和徳（委員）
（委員会当日、橋本委員長が欠席のため、棚瀬委員が委員長代行として議事進行を行った。）
4. 対象期間：2022 年 4 月～2022 年 9 月
5. 実施方法：資料に基づく医療安全管理体制および実業務の確認、ヒアリング
6. ヒアリング対象者

小島 博己／病院長
瀧浪 将典／副院長・医療安全管理責任者・医療安全管理部門長（医師）
大城戸 一郎／医療安全推進部長（医師）
小菅 誠／医療安全推進部副部長（医師）
田村 宏美／医療安全推進部副部長・医療安全管理者（看護師）
佐藤 恵／医療安全管理者（看護師）
廣瀬 俊昭／医薬品安全管理責任者（薬剤師）
遠藤 智久／医療機器安全管理実務責任者（臨床工学技士）
影井 淳子／医療安全推進部（事務員）
小野澤 雅久／医療安全推進部（事務員）
楠本 靖幸／医療安全推進部（事務員）

7. 前回の指摘事項に対する改善状況について

1) 2021 年度下半期医療安全活動状況について

【指摘事項（1）】

セーフティマネージャー会議において婚姻可能年齢に達していない患者のみにしか使用しない説明同意書に関しては、適宜、変更していくよう検討願いたい。

【改善報告】

主管部署である診療情報室にて小児科と調整し、関連する説明同意書の変更について対応した。

【指摘事項（2）】

再手術症例検討作業部会において本作業部会の目的は「避けられる再手術症例を減らすことにある」であり、今後は再手術が避けられたであろうと判断される事例を取り上げて分析を行っていくよう検討願いたい。

また、再手術のタイミングが適切であったかも併せて検討し、再手術が躊躇されないよう留意いただきたい。

【改善報告】

避けることができた再手術や躊躇した再手術がなかったかを引き続き現場から報告されるセーフマスターの内容を注視していくこととする。そのため、セーフマスターへの報告が行われることが重要であることから、引き続き報告を行うよう各診療科へ周知し、該当事例があった場合は、検討を依頼することとした。

8. 監査結果について

1) 2022 年度上半期医療安全活動状況について

- (1) 院内ラウンドについて、自己評価表で「知っていますか」などの問いに対する回答は、記入者個人としての認識を記載するのか、受け入れ部署としての認識を記載するのか、運用について検討願いたい。
- (2) 医療機器安全管理作業部会について、当該チームの活動ルール案について次回までに提示できるよう検討願いたい。
- (3) 薬剤安全管理作業部会について、服薬管理アセスメントシートを含めた運用案について次回までに提示できるよう検討願いたい。

以上